

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【文化芸術振興課】</p> <p>文化企画振興事業費</p>	<p>93,760 (235,040)</p> <p>国 11,710</p> <p>財 560</p> <p>諸 5,462</p> <p>⊖ 76,028</p>	<p>1 近江文化発見・発信事業 6,000 滋賀ゆかりの文学作品等を通じて、県民が滋賀の歴史・風土・文化・自然等の魅力を改めて認識し、地域への愛着を深めるとともに、その魅力を発信する取組を行う。</p> <p>2 文化芸術による共生社会づくり事業 8,740 共生社会の実現に向け、障害の有無等にかかわらず誰もが文化芸術に親しみ、交流を通じて相互理解を深める機会を創出するとともに、障害者等の文化芸術活動を支える人材の育成等を図る。</p> <p>③ 心をつなぐ 文化芸術活用事業 6,200 文化芸術を通じて県民や文化活動者同士がつながる機会の創出や活動を支える情報を発信するため、文化芸術交流サイトを作成するとともに、文化活動関係者と他分野関係者がつながる場を創出するモデル事業を実施する。</p> <p>④ 文化芸術活動継続支援事業 52,441 新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら、文化芸術公演等を実施する利用者に対し、施設使用料の支援を行う。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
次世代文化芸術推進事業費	50,008 (43,644) ⊖ 50,008	<p>1 びわ湖ホール舞台芸術体験事業 38,170 県内の子どもたちが優れた舞台芸術に触れる機会を提供するため、県内小学生等をびわ湖ホールに招き、オーケストラとびわ湖ホール声楽アンサンブルによる音楽公演を実施する。</p> <p>2 美ココロ・パートナーシップ事業 2,038 県内小中学校等の児童・生徒などに対し文化芸術に触れる体験授業を実施している滋賀次世代文化芸術センターにおいて、適応指導教室等に通う子どもたちを対象に文化芸術体験プログラムを実施するとともに、若手芸術家を「美ココロ・パートナー」として育成する。</p>
美の魅力発信推進事業費	18,648 (23,581) 国 5,630 ⊖ 13,018	<p>重 1 美の魅力一体的発信事業 7,000 滋賀の多様な美の魅力を効果的に発信していくため、県内の施設や団体等との連携のもと美の資源に関する情報発信を行うとともに、びわこ文化公園で交流や賑わいを創出するため、アートイベント等を行う。</p> <p>2 美の資源活用推進事業 6,351 アートや暮らしの中にある美の資源を活用して、地域を元気にする取組を行う民間団体等へ支援を行う。</p> <p>3 アール・ブリュットの魅力発信事業 5,297 アール・ブリュットの魅力を広く発信するため、宿泊施設等での作品展示を行うとともに、アール・ブリュットネットワークの取組を推進する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
文化施設管理運営費	321,320 (321,320) 使 3,798 諸 35,776 ⊖ 281,746	1 文化施設管理運営委託料 319,002 文化産業交流会館について、事業の実施および施設の管理運営等の業務を指定管理者が行うための管理料を支出する。
文化施設整備事業費	114,353 (14,660) 諸 3,600 起 100,500 ⊖ 10,253	1 文化施設整備費 111,253 文化産業交流会館等の施設・設備について、来館者が安全かつ快適に利用できるように整備・改修を進める。
びわ湖ホール管理運営費	906,525 (911,688) 使 7,757 諸 311 ⊖ 898,457	1 びわ湖ホール管理運営委託料 898,879 びわ湖ホールについて、事業の実施および施設の管理運営等の業務を指定管理者が行うための管理料を支出する。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
びわ湖ホール施設整備事業費	1,031,130 (34,150) 諸 17,000 起 946,000 ⊖ 68,130	1 びわ湖ホール施設整備費 1,020,430 舞台音響スピーカーなどびわ湖ホールの施設・設備について、来館者が安全かつ快適に利用できるように整備・改修を進める。
美術館美術品収集事業費	13,300 (12,800) 寄 1,300 ⊖ 12,000	1 美術品保全収集管理事業 13,300 県民に優れた美術作品の鑑賞の機会を提供するため、美術作品の収集や修復等を行う。
美術館展覧会開催事業費	96,496 (87,615) 使 33,615 財 4,500 寄 2,000 諸 2,428 ⊖ 53,953	1 展覧会開催事業 96,496 県民をはじめとする来館者に、滋賀にゆかりの作家やコレクションの魅力に出会っていただけるよう、山元春挙展、塔本シスコ展、川内倫子展を開催するほか、コレクションを生かす常設展を開催する。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
美術館情報普及事業費 国 寄 諸 ⊖	17,395 (23,695) 3,350 2,000 122 11,923	1 教育・コミュニケーション事業 6,765 美術館の内外で、次世代を担う子どもたちをはじめ多くの方に美術の魅力に出会い楽しんでいただけるプログラムを提供するとともに、持続的な観覧者数の拡大に向けて、年間パスポート会員制度を運営する。
希望が丘文化公園管理運営費 使 諸 ⊖	361,644 (384,487) 6,114 1,334 354,196	1 希望が丘文化公園管理運営委託料 343,704 希望が丘文化公園、青少年宿泊研修所および野外活動センターについて、事業の実施および施設の管理運営等の業務を指定管理者が行うための管理料を支出する。 2 希望が丘文化公園基本計画推進事業 15,190 希望が丘文化公園基本計画に基づき、公園全体の活性化方針を策定する。
希望が丘文化公園施設整備事業費 国 諸 起 ⊖	354,968 (825,961) 16,666 4,500 287,100 46,702	1 希望が丘文化公園施設整備費 354,968 球技場照明設備設置工事のほか、入園者が安全かつ快適に施設を利用できるように整備・改修およびインフラ（上下水道管）の劣化状況の調査を進める。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【文化財保護課】</p> <p>文化財活用促進費</p>	<p>116,440 (46,909)</p> <p>国 11,432</p> <p>繰 2,590</p> <p>起 55,200</p> <p>⊖ 47,218</p>	<p>本県の文化財の価値や魅力を県内外に発信し、文化財への理解を深めるとともに、地域振興等につなげる。</p> <p>重 1 「彦根城」世界遺産登録推進事業 25,000</p> <p>滋賀の文化財のブランド力向上、地域振興を図るため、彦根市と協力して、彦根城の価値や魅力の発信、世界遺産登録に向けた取組を推進する。</p> <p>2 「幻の安土城」復元プロジェクト事業 73,491</p> <p>全国的な知名度を誇る安土城の実像を明らかにし、デジタル技術を活用した安土城の見える化を行うことにより、安土城の価値・魅力を広く発信することを目指す。</p> <p>重 3 「近江の城」魅力発信事業 11,937</p> <p>滋賀県が誇る文化財である「城」の魅力を全国に向けて広く発信し、滋賀への来訪者の拡大を図る。</p> <p>新 4 埋蔵文化財の魅力発信事業 3,100</p> <p>地域の歴史を語る城郭跡をはじめとした埋蔵文化財の価値や魅力を広く発信することを目指す。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
遺跡保存整備事業費	<p>302,874 (446,860)</p> <p>国 12,928</p> <p>諸 278,100</p> <p>起 2,700</p> <p>⊖ 9,146</p>	<p>地域開発と遺跡保存との調和を図りつつ、文化財の保存対策を講ずる。</p> <p>1 公共事業関連緊急発掘調査費 278,100</p> <p>埋蔵文化財の保存と公共事業との円滑な調整を図るため、国土交通省等からの受託による公共事業関連の発掘調査等を行う。</p>
文化財保護助成費	<p>158,356 (166,659)</p> <p>財 200</p> <p>繰 127,426</p> <p>⊖ 30,730</p>	<p>文化財の保存と活用を図るため、文化財の所有者等が行う保存修理等の事業に対して助成を行う。</p> <p>1 指定文化財保存修理等補助事業 145,234</p> <p>(1) 国指定文化財保存修理等補助金 61,152 国指定文化財の所有者等が実施する保存修理事業等に要する経費の一部を助成する。</p> <p>(2) 県指定文化財保存修理等補助金 66,474 県指定文化財の所有者が実施する保存修理事業等に要する経費の一部を助成する。</p>
琵琶湖文化館管理運営費	<p>115,078 (23,815)</p> <p>繰 25,850</p> <p>諸 50</p> <p>⊖ 89,178</p>	<p>休館中の琵琶湖文化館に収蔵している国宝・重要文化財を含む収蔵品の安全かつ良好な管理および活用を行うとともに、後継施設の整備を推進する。</p> <p>1 (仮称)新・琵琶湖文化館整備推進事業 90,967</p> <p>(仮称)新・琵琶湖文化館の令和9年度中の開館に向け、整備を推進するとともに、開館までの期間、収蔵品が安全かつ良好な環境で収蔵保管できるよう対策を行う。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【スポーツ課】</p> <p>スポーツ交流推進費</p>	<p>24,850 (268,396)</p> <p>国 8,725</p> <p>⊖ 16,125</p>	<p>スポーツによる交流を通じてスポーツの持つ多様な価値を共有・発信し、地域の活性化を図る。</p> <p>重1 しがスポーツの魅力総合発信事業 7,000 県民が日常的にスポーツを楽しみ、生き生きと健康で暮らせる機会を提供できるよう、スポーツ情報総合発信サイト等を通じて県内のスポーツ情報を発信する。</p> <p>重2 プロスポーツ等を活用した県民スポーツ推進事業 12,850 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会の開催に向け、県内のスポーツ機運の醸成や県民の運動・スポーツ実施率の向上を図るため、プロスポーツチーム等の試合会場やSNSを活用し、スポーツ関連事業の広報啓発を行う。</p> <p>新重3 ホストタウンスポーツ交流支援事業 5,000 東京オリンピック・パラリンピックに向けて育んできたホストタウン交流の絆を未来につなぎ、地域のスポーツ振興に生かしていくため、市町等が実施するスポーツを通じた交流事業の継続・深化や、ホストタウンゆかりの競技の地域への普及等に係る取組を支援する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
スポーツ振興事業費	77,577 (145,528)	<p>子どもから高齢者まで生涯を通じて、主体的にスポーツに親しめるよう、地域のスポーツ推進を図る。</p> <p>1 スポーツボランティア支援事業 10,000 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会など大規模スポーツイベントの開催を視野に、スポーツボランティアの活動を支援する団体が実施する、ボランティアの募集や育成、活動機会の充実等の取組に対して補助する。</p> <p>2 運動・スポーツ習慣化促進事業 4,501 県民の運動・スポーツ実施率の向上を図るため、オンラインやアプリを活用して、働き盛りの世代や女性を対象に、日常生活の中で気軽に運動・スポーツができる取組を実施する。</p> <p>③ 3 スポーツを通じたCO2 ネットゼロ推進事業 5,000 スポーツ大会等を対象とした「CO2 ネットゼロに向けた取組の手引き」を作成するとともに、手引きを活用して新マラソン大会をCO2 ネットゼロで開催し、取組内容を発信することで、スポーツ大会等におけるCO2 排出量抑制の取組を促進し、スポーツを通じたCO2 ネットゼロ社会に向けたムーブメントを創出する。</p> <p>感 4 県内スポーツ活動新型コロナウイルス感染症対策支援事業 41,580 プロスポーツチームをはじめとする県内スポーツ団体等が、試合や教室開催等で取り組む新型コロナウイルス感染拡大防止対策に対して支援を行い、感染拡大を未然に防ぎ、安全・安心なスポーツ活動の推進を目指す。</p>
	国 3,751 繰 5,000 諸 2,880 ⊖ 65,946	

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
団体育成・各種大会負担費	60,265 (34,123) ⊖ 60,265	各スポーツ団体への運営支援や競技大会の開催支援を行い、本県のスポーツ振興を図る。 1 新マラソン大会負担金 51,000 スポーツを通じた心身の健康増進や環境意識の高揚、滋賀の魅力発信を図るため、滋賀県を代表するフルマラソン大会の開催経費の一部を負担する。
障害者スポーツ振興費	62,831 (52,478) 国 6,777 ⊖ 56,054	県障害者スポーツ大会の開催や、本県で開催される第24回全国障害者スポーツ大会を視野に、障害者がスポーツに取り組むきっかけづくりや指導者養成、競技選手の発掘・育成・強化などを支援し、障害者スポーツの振興を図る。 1 障害者スポーツ推進事業 3,831 障害者スポーツを推進するため、総合型地域スポーツクラブにおいて障害者スポーツ教室を実施するほか、障害者スポーツの理解促進・普及啓発の取組を実施する。 重 2 障害者スポーツ共生社会プロジェクト 5,490 身近な地域で障害のある方が、スポーツに親しめる機会の充実を図るため、障害者スポーツ教室を実施する総合型地域スポーツクラブの拡充等を図り、スポーツを通じた共生社会の実現を目指す。 3 全国障害者スポーツ大会選手養成・派遣事業 19,141 全国障害者スポーツ大会に出場する選手を育成するとともに、同大会へ選手および監督を派遣（PCR検査等対応を含む）する。 4 障害者スポーツ大会開催事業 6,753 障害者の社会参画を促進するため、県障害者スポーツ大会を開催するとともに、ボッチャなどの競技を体験できるスペシャルスポーツの広場を県内各地で開催する。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
スポーツ施設整備費	2,180,811 (320,236) 国 83,944 起 340,800 ⊖ 1,756,067	1 (仮称)彦根総合運動公園整備事業 766,055 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の主会場として、 (仮称)彦根総合運動公園を整備するため、引き続き事業用地の 取得や備品整備を行う。 2 滋賀アリーナ整備事業 1,220,000 スポーツ・健康づくりの拠点にふさわしい中核施設として、滋 賀アリーナ(新県立体育館)を整備する。 3 プール整備支援事業 131,658 県立スイミングセンターの代替機能を担うプールを整備する草 津市に対して、財政支援を行う。 4 施設整備費 63,098 ⑨ (1) 県立柳が崎ヨットハーバー艇庫の整備 9,472 ヨットハーバー内の老朽化した艇庫を国民スポーツ大会に 向けて再整備するため、設計業務等を行う。 ⑨ (2) オセアンBCスタジアム彦根の場外飛球等対策 32,430 場外飛球対策用の防球ネット整備にかかる設計業務および 人工芝の張替等を行う。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【国スポ・障スポ大会課】</p> <p>国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会開催準備事業費</p>	<p>568,328 (176,573)</p> <p>⊖ 568,328</p>	<p>1 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会開催準備事業 568,328</p> <p>本県で開催する第79回国民スポーツ大会および第24回全国障害者スポーツ大会の開催準備を円滑に進めるため、第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会滋賀県開催準備委員会に対して負担金の拠出等を行う。</p> <p>併せて、競技会場となる施設において、市町が行う施設整備事業に要する経費に対し、補助金を交付する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【競技力向上対策課】</p> <p>国民体育大会費</p>	<p>93,071 (71,698)</p> <p>⊖ 93,071</p>	<p>本県の競技スポーツ推進のため、国民体育大会等に選手を派遣する。</p> <p>感1 国民体育大会派遣費補助金 88,784</p> <p>本県を代表し、第77回（第78回冬季）国民体育大会等に参加する選手や監督の派遣経費（PCR検査等受検経費を含む）に対し補助を行う。</p>
<p>競技力向上対策事業費</p>	<p>416,528 (348,401)</p> <p>繰 700</p> <p>諸 3,645</p> <p>⊖ 412,183</p>	<p>本県で開催する第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会に向けて、「選手の育成強化」「指導体制の充実」「拠点の構築と環境の整備」の3つを柱として競技力の向上を図る。</p> <p>1 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向けた競技力向上対策事業 415,528</p> <p>次代を担うジュニアアスリートの発掘・育成および競技力向上に必要な競技用具の充実を図るとともに、競技力向上対策事業に取り組む競技力向上対策本部等に対して補助金・負担金を支出する。</p> <p>重2 障害者スポーツ共生社会プロジェクト 1,000</p> <p>特別支援学校体育連盟を通じ、特別支援学校における選手発掘・育成・強化を支援する。</p>